

センター通信

新たな課題



伊丹市少年補導委員連合会
兵庫県青少年補導委員連合会
会長 林 明美

地域の皆さんにはいつも少年補導委員の活動を応援していただき本当にありがとうございます。この2年間、私たち補導委員もコロナ禍で集まることが難しく、総会や各種研修会が中止になったり、子どもへの声かけも十分できなくなったりと、いろんな課題や問題がうきぼりになりました。その解決にむけての検討が進められているなか、令和4年度は総会からスタートでき、徐々にですが元のように行事が開催できるようになり補導委員全員嬉しく思っています。しかし、コロナが収まったわけではないのでそれぞれが気をつけながら慎重に行動していくことが大事です。

私が補導委員として今一番気になっていることは、ヤングケアラーの問題です。小学生でも高い数字が報告されています。相談する所も知らない、相談することができない子どもがいるということに悲しい思いで胸がいっぱいになります。また、大人も様々な問題を抱え相談することもできず、家庭内での虐待も大きな問題になっています。このコロナ禍の2年間は人と人のつながりをも分断させ、大人も子どもも孤立させられました。このことが一番の問題では、と私は感じます。どのような状況になっても人と人のつながりや関係だけはつないで行かないとだめだと思います。日頃声かけをする子どもとのかかわりのなかで、言葉や態度、そしてマスク越しですが子どもの目をしっかり見て表情を見逃さず、「地域の子どもは絶対守ってきたい」と思っています。

私自身今年度から2年間兵庫県青少年補導委員連合会の会長という大任に就かせていただくことになりました。緊張とプレッシャーの中、伊丹市だけでなく県内の子どもの健やかな育ちを支える新たな決意を持ちスタートさせていただきました。子どもの健全育成にかかわる多くの方にお世話になるとは思いますが、伊丹市少年補導委員連合会の全員、仲良く笑顔で伊丹の子どもたちを守っていけるよう頑張っていきたいと思っています。これからも宜しく願いいたします。

第1回 愛護補導連絡会

6月9日(木)に、第1回愛護補導連絡会を開催し、本年度の活動について協議しました。

愛護補導連絡会は、少年補導委員、PTA愛護部と関係機関(主任児童委員、伊丹警察署、阪神北少年サポートセンター等)との連携を目的とし、「地域の子どもは地域が守り育てる」という観点に立ち、地域の総力を結集して、「愛の一声運動」や地域ぐるみの環境浄化活動、補導活動等を推進するための連絡会です。

全体会では、伊丹警察署、阪神北少年サポートセンター、主任児童委員の方々から、市内の青少年の状況について話がありました。

全体会終了後、小学校区毎に情報交換を行い、パトロールでの巡回重点箇所や留意事項等について確認しました。また、PTA連合会から依頼された「全市一斉愛護パトロール実施計画書」についても協議しました。

青少年を守る店連絡協議会 定期総会 量販店部会研修会

6月30日(木)に、スワンホールにて、伊丹市青少年を守る店連絡協議会 定期総会・量販店部会研修会が開催されました。

定期総会では、昨年度の事業報告と決算報告、そして今年度の事業と予算が審議後、承認されました。

研修会では、初めに伊丹市立松崎中学校生徒指導担当の西本大和教諭が「魅力ある学校づくり」をテーマに3本の柱を中心とした取組を発表しました。

次に、兵庫県警察本部少年課長補佐 堀内朋子氏に「非行少年の現状」を演題にご講演いただきました。ご講演は、地域の見守り等により、非行は減少傾向にあるものの、青少年の遊び場が見えないネット空間へと移っていることの危険性について、再認識するものとなりました。講演の中で紹介された県警本部作成の【ネット利用のルール教室】やたばこ・大麻に関する動画を見て考える(公式 You Tube チャンネル)等も参考にして、子どもたちの健全育成に携わっていききたいと強く感じました。

7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」



近年、青少年を取り巻くインターネット利用環境が多様化する中、SNSに起因する事犯の被害児童生徒数は増加傾向にあります。子どもが自宅でインターネットを利用する時間が増え、犯罪やトラブルに巻き込まれる機会の増加が懸念されています。

内閣府は令和4年度の最重点課題を昨年度に引き続き、「ペアレンタルコントロール等によるインターネット利用に係る子どもの犯罪被害等の防止」としました。さらに、重点課題として、① 有害環境への適切な対応 ② 薬物乱用対策の推進 ③ 不良行為及び初発型非行(犯罪)の防止 ④ 再非行(犯罪)の防止 ⑤ 重大ないじめ・暴力行為等の問題行動への対応等の防止 としました。

伊丹市においても、各学校園での「ケータイ・スマホ教室」、PTA・地域・学校が連携しての一斉愛護パトロール、少年補導委員による日々の補導活動、広報啓発活動、一斉補導、有害図書回収、環境実態調査等を行い、青少年の非行防止に取り組んでいます。

補導活動 (6月)	幼児 少学生	中学生	高校生 その他	大人
あいさつ	2167	386	108	514
声かけ	563	82	59	183
遊びに関する 交際に関する	9 39	2 0	8 12	0 8
その他	4	10	0	6
相談活動(6月)				
電話相談	6件	(6月)有害図書回収状況		
来所相談	6件	有害図書	30冊	
メール相談	2件	有害AV等	228枚	

白ポスト設置場所 (市内15箇所)
・専任公園・中野西公園
・裁判所前・いたみホール
・南センター・北センター
・阪急福原駅・阪急伊丹駅
・阪急新伊丹駅・JR伊丹駅1F
・JR北伊丹駅南口・山田バス停
・豊牧バス停・バラ公園バス停
・西高津バス停

子どもと保護者のためのなやみ相談窓口	
<電話相談>	☎ 072-770-8742
	月曜日～金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00～17:30
<来所相談>(要予約)	☎ 072-780-3540
	月曜日～金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00～17:00
<メール相談>	aigo@itamied.jp
	または、当センターHPのメールフォームをご利用ください

6月の事案 (少年愛護センターへの通報・ひょうご防犯ネット情報)		
日	時刻	場所(事案) 概要
13日	17:55	車塚1(つきまとい) 徒歩で通行中の男子小学生に対して、男が後方から走って追いかけてつきまとい。小学生が走って逃げると、男はいずれかに立ち去った。
19日	15:55	西台1(露出) 自転車で通行中の女子小学生が、下半身を露出した男を目撃した。
20日	16:15	桑津3(不審者) 公園内で遊んでいた男子幼児と女子幼児を男がじろじろと見た後、保護者が子ども達を連れて帰ろうとしたところ、約30mつきまとい、西方向に立ち去った。
20日	16:05	萩野3(不審者) 公園内で遊んでいた女子小学生をじろじろ見た後、男が近寄ってきた。怖くなった女子小学生が逃げるといずれかに立ち去った。
25日	18:00	野間8(声かけ) 男子中学生らに対して、男が「どこの中学や。」「中学校も言えへんのか。殺すぞ。ぼけ。」と声をかけて、いずれかに立ち去った。

<7月の主な行事>	
6(水) 兵庫県青少年補導委員連合会 第2回会長・副会長会	14(木) 第1回 少年愛護センター運営協議会
7(木) 伊丹市少年補導委員連合会 役員会	25(月) 有害図書回収
7(木) 伊丹市少年補導委員連合会 定例理事会	29(金) 所長一日研修会
7(木) 夏季一斉愛護パトロール	(随時) 街頭補導活動 (各小学校区)
11(月) 広報啓発活動・一斉補導	中学校区内補導活動 (各中学校区)
	電話・来所・メール相談 (愛護センター)

*「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター(TEL 072-780-3540)までお寄せください。